

「情報公開文書」

本研究の対象に該当する可能性のある方で、試料／情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

| | |
|---------------------|--|
| 研究課題名 (倫理審査受付番号) | 201804-3 |
| 研究実施期間 | 2021年6月17日～2025年3月31日 |
| 研究実施体制 | 研究代表者 岸本裕歩（九州大学基幹教育院・准教授） 研究分担者 梶谷康介（キャンパスライフ・健康支援センター・准教授） 福盛英明（キャンパスライフ・健康支援センター・教授） 松下智子（キャンパスライフ・健康支援センター・准教授） 高柳茂美（キャンパスライフ・健康支援センター・講師） 松尾寿榮（キャンパスライフ・健康支援センター・教授） 面高有作（キャンパスライフ・健康支援センター・助教） 田中真理（基幹教育院・教授） 横田晋務（基幹教育院・准教授） 楚 天舒（大学院人間環境学府・大学院生） |
| 研究の目的・意義 | 本学学生を対象に在学4年間に学習・修学不良に陥ってしまう学生の入学時の特徴を調べ、未然に防ぐことが可能な心身の健康状態、生活習慣、学習・修学状況および人間関係の要因について明らかにすることです。得られた成果に基づき、学習・修学不良の早期発見と予防のためツール開発や普及活動を行う予定です。これにより、学生の健康意識を底上げし、豊かな大学生活の実現を目指します。 |
| 対象者 | 九州大学の学部1年生、約2,600名を対象に、可能な限り全員に調査しています。 |
| 研究方法 | 必修授業である健康・スポーツ科目の授業と協力して周知します。調査は学内セキュリティがかけられたアンケートサイトにアクセスし、表示の質問に回答します。 |
| 使用する試料・情報等 | 研究に使用する採取等の試料はございません。研究に使用する情報は、学部1年生の受講者名簿、調査アンケート情報、体力テストデータです。 |
| 個人情報の取り扱い | 収集データは、任意の解析用IDを割付け、個人が識別できる情報と分けて保管しています。個人情報や収集したデータ |

| | |
|----------------------------|--|
| | <p>原本は、大学内から持ち出すことはございません。これらの情報の保管場所はセンター1号館とし、分析用データは九州大学大型電算センター内です。管理責任者は研究代表者（岸本裕歩）です。</p> |
| <p>試料や情報の保管、および他機関への提供</p> | <p>研究成果が学会等で公開されてから10年間としています。その後は溶解処理にて完全に廃棄します。将来的に計画あるいは実施される研究において保管資料が必須であること、その計画内容は倫理委員会の承認を得ること、対象者から同意が得られる場合に限定すること、研究以外の目的で使用しないことを条件に、二次利用の可能性はございます。二次利用の本人同意は、調査アンケート冒頭に記載しています。</p> |
| <p>問い合わせ先</p> | <p>九州大学基幹教育院自然科学理論系部門 岸本裕歩 電話：092-802-6071 Email：kishimoto@artsci.kyushu-u.ac.jp</p> |